大宮神社　岡山県神社庁　神社検索システム

由緒

本神社の創建は第４３代元明天皇の御宇（708）と伝えられている。和気郷の旧社で和名抄所載神社の一つで、古くは御本殿が３間４面あったと舊記に記されている。

慶長年間に火災に遭い、その時に仮に建てた御本殿が現在まで残っていたが老朽化が進み、平成９年から３ヶ年かけて募財を募り改築した。

明和４年５月但州出石城主仙石越前守の祈願所となり、り、銀２０枚の寄進があった。元弘２年（1332）３月後醍醐天皇が隠岐に流され遷幸される時、当社の境内にあたかも爛漫と咲いた桜の花をご覧になって暫しの間休憩され旅の疲れを癒され、お喜びになったと伝えられている。その時の大木が安政５年の暴風で倒れ明治３９年に屋舎を建てて「大御幸桜」として保存している。

御祭神は猿田彦大神で天孫降臨にあたり四方八方に分岐する道を守り教える神である。現代では交通安全の神としてまた、人の運命を開く神、全ての事を良き方に導く「みちびきの神」として信仰を集めている。

前の写真へ次

基本情報

神社コード	17009
神社名	大宮神社（オオミヤジンジャ）
通称名	
旧社格	村社
鎮座地	〒708-1507 久米郡美咲町百々671
電話番号	
FAX番号	
駐車場	有　10台
御祭神	猿田彦命
御神徳	交通安全
主な祭典	２月節分の日：節分祭 旧暦６月１５日：夏祭 １０月第３日曜日：例祭
宮司宅電話	0868-64-0243
URL	
e-mail	
特記事項	節分行事（特別祈祷、お日焚き神事）
氏子地域	久米郡美咲町（行信、書副、上間　南、百々大宮、百々下）

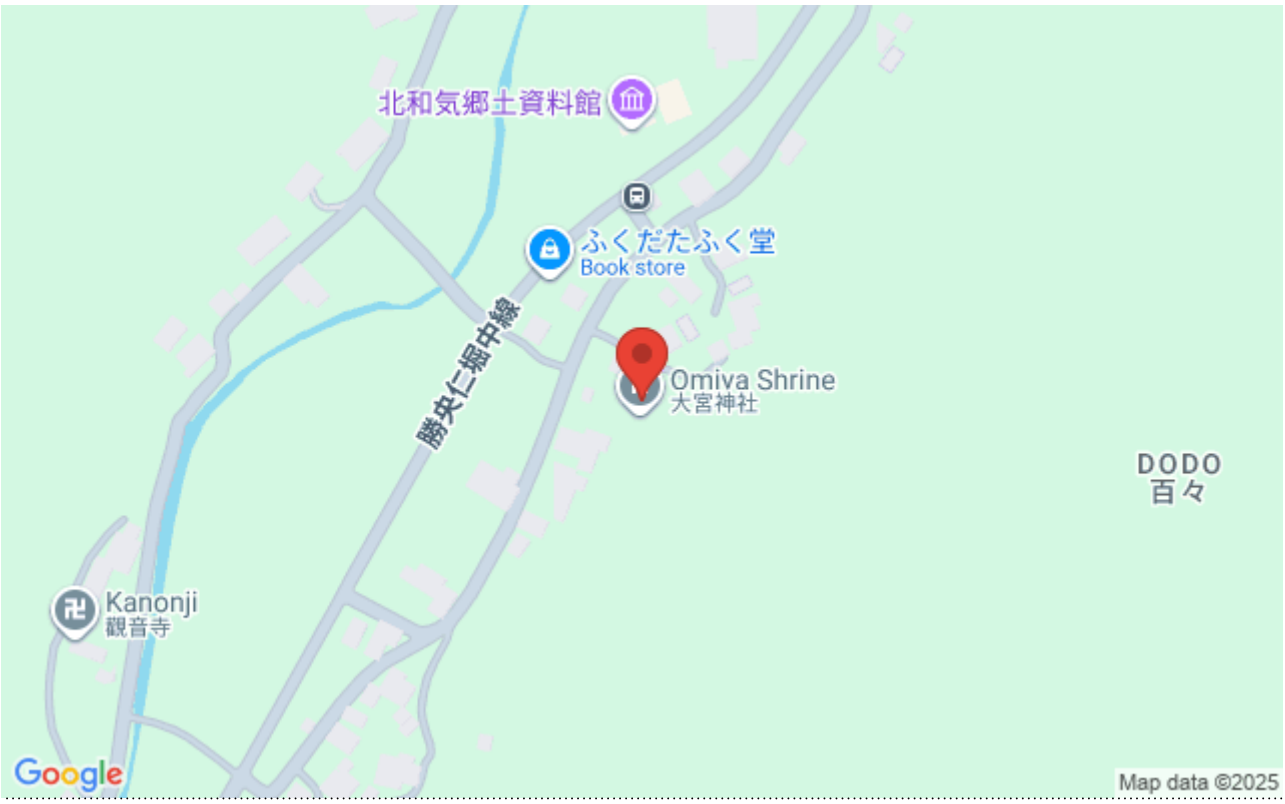
交通アクセス

県道２６号津山柵原線羽仁橋から東へ２km

神事一覧

夏越祓　　祭礼日時：7月15日10:00　　文化財指定：　無　　神事詳細

検索画面に戻る



© 2016 Okayamaken Jinjacho